

# ★★★ 号外 ★★★

## コロナを吹き飛ばし、アキレスカップ優勝！

「アキレスカップ」はアキレスインターナショナルのニューヨーク本部が開催したバーチャルマラソンのチーム対抗戦で、10月24日から24日間にわたって繰り広げられました。ランニング以外にも自転車、ウォークや水泳、室内での運動も対象とされ、たとえばランニングは1マイルで1ポイント、自転車は4マイルで1ポイントに換算され、各チームが合計ポイントを競い合うというルールです。

2,000人を超える参加者が走り、歩いた距離は13万3,000マイル（約21万4,000キロ）、なんと地球5周分に達しました。参加112チーム中アキレスの支部は40チームを超え、6大陸から参加がありました！

ジャパンチームは総勢74名と他のチームと比べ少人数でしたが、大会後半に10位からじわじわと順位を上げて最終日2日前に上位3位に顔を出し、最終日に劇的な逆転優勝を果たしました。

コロナに翻弄された1年でしたが、一人一人の頑張りが実を結び、最後に素晴らしい贈り物を手にすることができました。



| Rank | Team                                | Total Points | Team                     | Avg. Points (min. 10 members)<br>(Total Points / # Members) |
|------|-------------------------------------|--------------|--------------------------|---|
| 1    | Achilles Colombia                   | 6,511        | Achilles Toronto, Canada | 88.3  |
| 2    | Achilles Australia                  | 6,270        | Achilles Phoenix         | 87.9  |
| 3    | Achilles Japan                      | 6,041        | Achilles Colombia        | 84.6  |
| 4    | Houston, We Have a Mileage Problem! | 5,193        | Achilles Japan           | 75.5  |
| 5    | Achilles Freedom Team               | 4,432        | New York Life            | 69.0  |
| 6    | Achilles South Africa               | 4,268        | Achilles Australia       | 68.2  |
| 7    | Achilles Mongolia                   | 4,245        | Team ULTRA               | 65.5  |
| 8    | Achilles Philadelphia               | 3,560        | Achilles Freedom Team    | 65.2  |
| 9    | Achilles Brazil                     | 2,725        | Team U-Haul              | 64.5  |
| 10   | Achilles Toronto, Canada            | 2,473        | Achilles DC              | 63.9  |

最終的な順位表

おしゃれなデザインの銀色の優勝カップです。



各国チームの皆さんもアキレスカップを楽しんだ様子。



### 総ポイント数

- |    |              |           |
|----|--------------|-----------|
| 1位 | アキレス・ジャパン    | 8,084ポイント |
| 2位 | アキレス・オーストラリア | 7,653ポイント |
| 3位 | アキレス・コロンビア   | 7,446ポイント |

### アキレスニューヨーク本部ガーレーさんからのコメント

優勝にあたって、アキレスニューヨーク本部の海外支部担当ディレクター Gerle Shagdar（ガーレー）さんから、お祝いのメッセージをいただきました。「優勝おめでとうございます。ジャパンチームの快挙を聞き、私も、天にも昇る心地です！2021年はいろいろなことがもっと良くなり、またお会いできることを願っています」

アキレスジャパンチームのメンバー（敬称略）：ジロー、あさぜき、ふじも、ブライアン、ディブ、ツエミン、くーこ、カルカン、くにいちちゃん、こじこじ、こもこも、ドラ、しんじ、むそう、マッチ、みこ、みや、きんさん、しんこ、おびしん、けんぼー、2号、1号、ララびょん、まあーちゃん、パロちゃん、ソリ、XAVI-OYAJI、タバッチ、たごのうら、大御所、たなかず、babo、こうよう、てるみん、ヤッシー、りょうさん、チョーさん、しみちゃん、かおりん、ぎたあ、スコップ、ハッシュャン、ランタナ、かもしか、マッサン、フラワー、いくちゃん、あっちゃん、ちあきちゃん、ちあきママ、ホーリー、ひとじい、たらこ、オグリー、としこちゃん、薩摩隼人、ゼンモンさん、ナカチューさん、よしちゃん、あみちゃん、マッスル（以上62人）このほか、アキレス以外からも12名のサポーターの方が参加してくださいました！

## 参加者からの声（メーリングリストへの投稿より）

<参加することに意義がある、だったはずが…？>

応援団長の大御所です。皆さんすごく頑張ってますね。引き続き無理のないように怪我をしないように免疫力を高めて、やり遂げましょう。フレーフレージャパン（大御所）

早朝起きたところなんと！5位に浮上していました。6位の米国退役軍人チームを怒らせてしまったかもしれません…3位が目の前にチラついてきました。（てるみん）

<世界のアキレスとのつながり>

世界中の仲間が競い、集えるなんてすごいなーと感じています。コロンビアチームのメンバーにはマイアミでお会いしているので、心の中で思わずニヤリとしています。（しんこ）

モンゴル支部は参加者が20,000名ほどにのぼる本格的な Hope & Possibility マラソン大会を開催しています。2018年にモンゴル支部の皆さんとハイキングに行き、楽しい一日を過ごしました。（タバッチ）

シドニーマラソンに出た時にシドニー支部の人たちに会いました。気さくで明るい人たちで、昔からの親友との再会のような大歓迎を受け、到着後から打ち上げまでサポートしてくれました。（しんじ）

<最後の一息！>

アキレスヒューストンとのし烈な順位争いになってきました。東京は天気良さそうですし、みなさん、「その1キロをけずりだせ」で、最後の追い込みをかけましょう。ヒューストンは週末雨予報、地球を取り巻く風はジャパンのために吹いています。ここまできたら表彰台までいきましょう。（こじこじ）

<戦い済んで…>

最初は何じゃこれと思いながら参加したアキレスカップでしたが、だんだん面白くなってきて、みなさんの頑張りを拝見しながらこの24日間おおいに楽しませていただきました。街中でランを楽しめなくてもレースがことごとく中止になっても、やり方次第でこんな楽しいことができるのですねえ！（ドラ）

アキレスカップの取り組みは、長く続くコロナの暗闇に一筋の光をもたらす願ってもないチャンスでした。目標が持てたこと、体を動かそうと思ったこと、仲間存在を感じられたこと、そして優勝して自信が持てたこと、一緒に喜びを分かち合えたこと、周囲の人に少しでも明るい話題を提供できたことなど、本当に参加してよかったと思います。（重田2号）

以下はジャパンチームメンバーのアルバムです。（左上からふじも&しんじ、まあーちゃん、タバッチ、カモシカ&たごのうら、大阪わーわーずのパロちゃん（タンDEM後部座席）、2号&みやちゃん、しんこ）（敬称略）

